

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査の質問紙調査の結果では、国語、算数ともに「国語・算数が好きですか」「大切だと思いますか」「将来役に立つと思いますか」などの質問には肯定的な回答が多く見られました。このことから、学習に関する関心が高く、学習に前向きに取り組んでいることがうかがえます。

国語では、漢字を文章の中で正しく使う設問で正答率が伸びていました。朝学習を見直し、基礎基本の定着に力を入れてきた結果が表れてきたものと思われまます。

質問紙の結果では、「自分にはよいところがある」「失敗を恐れなくて挑戦している」「友達と協力するのは楽しい」などの質問で肯定的な回答が全国平均を大きく上回っていました。周りの大人に愛されながら多くの体験活動の中で自己肯定感が育まれていると考えます。

課題と対応

質問紙調査の結果では、「学習したことを普段の生活で活用する」「わからないとき諦めない」「考えをもつ・広げる」など、学習したことを活用したり応用したりするなど、日常の中で活かす力に関する質問で、本校の肯定的な回答は全国平均を大きく下回っています。また、「家で自分で計画を立てて勉強していますか」という質問の否定的回答が多いことから、与えられた学習には前向きに取り組めるが、分からないことはすぐにあきらめてしまい、自分から進んで勉強することに課題があることが分かりました。

学校では、軌道に乗ってきた朝学習を継続させ、基礎基本の更なる定着のために工夫を加えていきます。授業では、グループで協力することで考えを広げたり、試行錯誤したりする場を意図的に設定したいと考えています。また、ICTを導入して学習したことの活用を設けることで、学習したことの定着を図っていきたいと考えています。

「家庭学習の手引き」の見直しを行い、時間の使い方を考えたり、自分で計画的に学習したりするなど、学習習慣の改善につながるような啓発を考えております。

【保護者・学区の方へのお願い】

本校の児童は「自分にはよいところがある」「いじめはどんな理由があってもいけない」「人の役に立つ人間になりたい」の項目に全員の児童がそうなりたいと答えており、人として大切な心が育まれています。一方で、家庭での休日の学習時間は全国平均を大きく下回っています。毎日の家庭学習は、まさにコツコツと努力を重ねる場です。学習を日々積み重ねることが、児童の更なる成長へとつながると考えられます。児童のより良い学習習慣の確立のための取組を学校と家庭とで連携して進められるように、一層のご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	漢字や言葉の学習についてよく理解している。
	社会	
	算数	大きな数、小数の計算ができる。
	理科	
	学習状況	家で自分で計画を立てて勉強している。
第5学年	国語	発表の内容や目的に合わせた話し方を工夫することができる。
	社会	水道局の仕事について理解している。
	算数	円や直方体の展開図、面、辺、頂点について理解している。
	理科	月や星の動きを理解している。
	学習状況	早寝早起き朝ごはんなどの生活習慣が整っている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	説明文の内容を読み取り、文章の構成や要旨を捉えることに課題がある。	<p>国語については、主題・表現の効果・段落構成や筆者の意図といった全体を見通して思考し、自分の考えを表現するような学習を心掛け、条件にあわせて自分の考えを文章で表現する経験も積ませる。また、漢字や言葉、ローマ字といった言語事項の学習も繰り返して行う。算数の文章題では文章や図などから解決に必要な情報を選んだり、式や図などを用いて思考したりする学習を積み重ねる。また、図形や数量関係の知識については定期的に復習を繰り返すようにする。</p> <p>学習状況については、自分の考えの発表や振り返りの習慣化が図れていることがうかがえる。また、読書には親しんでいるので継続して伸ばしたい。半面、学習内容を家庭ですらに詳しく調べてみるような学習の深化、広がり的一面は弱い。宿題の出し方の工夫や自主学習への声かけを引き続き行いたい。</p>
	社会		
	算数	文章を読み口を用いて立式し正解を求めることに課題がある。	
	理科		
	学習状況	宿題として出された課題は忘れずに取り組むことができるが、時間をかけすぎていたり、自主的な学習への取組には課題がある。	
第5学年	国語	文の成分（主語と述語）について理解することに課題がある。	<p>国語については、文章の中のさまざまな言葉に着目したり、筆者の考えを理解したりすることに加えて、自分の考えを書いたり、伝えあったりする活動を設定していきたい。算数については、既習事項を学習に活かせるように一つ一つ確認しながら進めていく。特定の教科に限らず、複数の資料を比較したり、図表から読み取れることを言葉で表現したりできる場を授業の中でバランスよく取り入れていきたい。</p> <p>学習状況については、家庭学習に取り組む時間の目安を参考に計画的に取り組んでいる。さらに内容を充実させるために、授業とも連携させたり、積み上げた成果が実感できたりする手立てを打っていきたい。また、読書のよさや楽しさに気付くことができるようにしたい。</p>
	社会	県の様子や災害への取組など、資料から読み取ることに課題がある。	
	算数	変わり方のきまりに着目して数を求めることに課題がある。	
	理科	金属、水、空気などの物の体積と温度の関係の理解に課題がある。	
	学習状況	学校の授業時間以外に読書をする時間が短い。	

【保護者・学区の方へのお願い】

「家庭学習の手引き」を基に家庭での学習が習慣化するように引き続き声かけをお願いいたします。日々の学習内容の復習やテストで間違ったところをおさらいするなど、復習をしっかりとすることで学習内容がより身に付きます。今後とも子どもたちのためにお力添えをいただきますようよろしくお願いいたします。